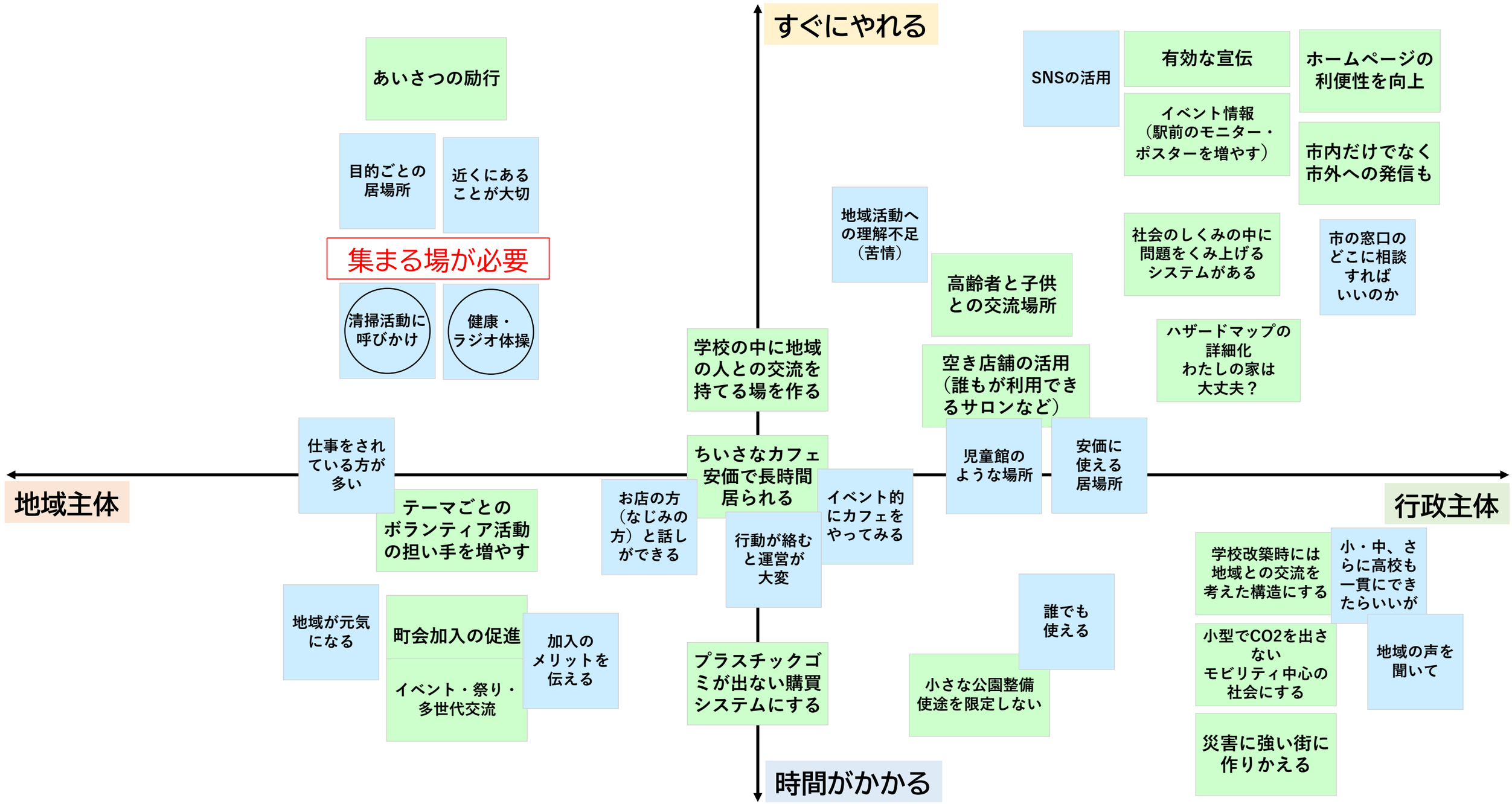
■第六中学校区 A-2 【地域のありたい姿と必要なこと】

ありたい姿

豊かな自然の中でだれでも安心して暮らせるまち

想い

町会加入率が下がり地域内の交流が減少しているなか、多世代間の交流や地域の人たちが楽しく過ごせる場が必要。



■第六中学校区 A-2 【地域のありたい姿と必要なこと】

第2回 八王子市のみんなの未来を考えるワークショップ

自然と
多世代交流

多世代のつながり

内容が
多岐に渡る

色々な問題
地域に
よって
違う

八王子
らしい
キーワード

色々と
考える
機会に
なった

新旧住民間
のつながり
×

町会、
自治会の
加入減

1つの町会の中
での世代交流

地域の中での
つながりを作る

公園とかも必要

人と人との
ふれあいが
変わって
きている

市民の考え
共通理解

誰でも自由に
出入りできる

取り上げる
すいあげる
場が必要

互いに顔見知り
になる
あいさつの
励行を進める

地域に
交流の場が
欲しい
（集まれる場所）

学校と地域交流
が1セット

学校が
核となる
地域連携

様々なイベント
が近くで行える

楽しく過ごせる
場所の提供

地域同士の
交流

ex:いずみの森
小中学校

PTA、子ども会、
町会はなり手が
いない
10年後に機能し
ていないかも

地域を支える
団体を支える
仕組みが欲しい

ネットが
高齢者に
使いづらい

高齢者の
憩いの場所

障がいを
もつ方との
ふれあい

お手伝いの
取り次ぎ所

畑仕事の変化
（時短）

直にふれあいが
ない

子どもたちが
自然に地域貢献
できること

普段の人間関係

共助

産業

ICT産業を発展・誘致する
仕組みを作る

成果を行政サービス、
住民のコミュニケーション、
教育システムの向上につなげる

中心市街地の
商店街の復活

買い物が近くで
できる
ミニスーパーや
直売所・
御用聞きの復活

住み良さを
実感できる
買い物が
近くでできる

医療

高齢者が安心して
暮らせる医療体制

低所得者でも
充分利用できる
制度の充実

健康診断受診率を
向上させる仕組み

・住民の健康度UP
・保険費の削減
・医療産業の振興

多摩地域
No.1医療体制

看護学校、連携大学病
院を活用拡大して
市外にアピールする

自然・環境

高尾山などの
自然を活用した
観光産業の発展
海外への
発信力アップ

ガソリン車から
小型で安価
環境負荷のない
モビリティに
切り換える

リターナブルで
ごみを発生させ
ない購買システ
ムにする

ハード・ソフト
の側面

化石燃料に頼ら
ないエネルギー
供給システムに
する

未来のあるべき
形を市民に
伝える場がある

二酸化炭素を
出さない
モビリティに
切り換える

今の問題が
把握・共有
できる場がある

エネルギーの供
給を自給自足の
システムにする
（備蓄も必要）

交通インフラ

街の密度によっ
て対策が異なる

電気自動車
自動運転

乗り合い
タクシー

教育

子供が
声を出して
遊べる所を
つくる
公園の整備

教育現場と
地域との連携
（今よりも
強化する）

放課後教室
の拡大

学童に通う子
とのふれあい

地域の方
↓
昔遊び

地域の方が
子どもを叱る

↓
親が
どう取る

親が子を
叱れない

今の子育て
世代の
教育変化

防災

中学生が
避難所運営

学校を核に